

# 極真空手 第38回オープントーナメント

## 鹿児島県空手道選手権大会

申込書

開催日=令和3年6月13日

場所=鹿児島県総合体育センター体育館

大会会長殿

写真(のりづけ)  
サイズ  
3×4cm  
上半身道衣姿  
(裏面に氏名明記)  
※一般男子のみ  
※女子は髪を束ねる

私儀、本大会の試合規定に従って、正々堂々と技を試し合う事をここに誓います。  
大会開催中、負傷及び事故等が生じた場合、主催者に対しまして一切責任を問いません。  
又、主催者が下した裁定について従うことに同意します。

・競技種目(下記の種目を○で囲んでください。)

幼児の部	小学の部		中学の部		高校の部	一般女子の部	一般男子の部
・軽量級 (-19kg)	男子(軽量級・重量級) 1年(-22kg+22kg) 2年(-23kg+23kg) 3年(-28kg+28kg)	女子 1年 2年 3年 4年 5年 6年 (各学年無差別)	1年男子 ・軽量級 (-50kg) ・重量級 (+50kg)	1年女子 ・軽量級 (-42kg) ・重量級 (+42kg)	・軽量級 (-60kg)  ・中量級 (-70kg)  ・重量級 (+70kg)	・軽量級 (-55kg)  ・重量級 (+55kg)  ※高校生以上	・軽量級 (-70kg)  ・無差別 (+70kg)
・重量級 (+19kg)	4年(-30kg+30kg) 5年(-35kg+35kg) 6年(-37kg+37kg) (各学年体重別)		2・3年男子 ・軽量級 (-52kg) ・重量級 (+52kg)	2・3年女子 ・軽量級 (-50kg) ・重量級 (+50kg)			
※男女混合							

### 組手 試合 申込書

令和3年 月 日

フリガナ 氏名	◎		職業 学校名	( ) 学年
生年月日 昭和・平成 年 月 日	年齢 歳	性別 男・女	出場種目	
現住所 〒	〒 ( )		段位 段 級	修行年数 年 月
身長 cm	体重 kg	※型競技にも出場する方は ○印を記入して下さい。 する・しない	大会入賞歴(過去1年間)	レベル(指導員が記入してください) A B C D

### 承諾書 (高校生以下のみ)

私儀、上記の者が本大会に出場する事を異議なく承諾いたします。

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印 続柄( )

※道場名・出場クラス・年齢・学年など誤字・記入もれのないようにお願いします。

切り取り

### 型 試合 申込書

道場名	フリガナ 氏名	◎	職業 学校名	( ) 学年
生年月日 昭和・平成 年 月 日	年齢 歳	性別 男・女	出場種目	※組手にも出場する方は ○印を記入して下さい。 する・しない
現住所 〒	〒 ( )		段位 段 級	修行年数 年 月
大会入賞歴(過去1年間)	レベル(指導員が記入してください) A B C D			

切り取り

### ○型試合種目・指定型

種 目	指 定 型	
幼児の部(男女混合)	① 太 極 I	② 足 技 太 極 I
小学の部 (男女混合)	1 年 生	① 太 極 II
	2 年 生	② 足 技 太 極 II
	3 年 生	① 太 極 III
	4 年 生	② 平 安 I
	5 年 生	① 平 安 I
	6 年 生	② 平 安 II
中学の部(男女混合)	① 平 安 II	② 平 安 III
高校・一般女子の部	① 平 安 IV	② 安 三
高校・一般男子の部	① 平 安 V	② 突 き
高校・一般女子の部	① 撃 碎 大	② 最 破
高校・一般男子の部	① 撃 碎 小	② 征 遠 鎮
高校・一般男子の部	① 撃 碎 小	② 征 遠 鎮

# 国際空手道連盟・組手試合ルール

## ①【勝敗】

組手の勝者は一本勝ち・判定勝ち・相手の反則・失格による勝ちにより決定される。

## ②【一本勝ち】

反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時は一本勝ちとする。

## ③【技有り】

・反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手が一時的にダウンもしくは、戦意喪失し3秒以内に戦う意思がもどった時、また倒れはしないがバランスを崩した時は技有りとする。

・足掛け技を含めて、ダウンさせ即座に下段突きを決めたときは、タイミングによって技有りとする事もありうる。

・幼年、小学、中学、高校の部は、ヘッドガード(防具)着用のため、タイミングよく的確に上段廻し蹴りがヒットした場合は、技ありとする。なお、幼年部、小学部に限り、前蹴りが的確に入り尻餅をついた場合も、技ありとする。

## ④【判定】

・一本勝・失格がない場合は、主審1名、副審4名のうち3名以上の審判の判定で決める。

判定が決まらない場合、延長戦2分間を行う。

・延長戦を2回繰り返しても決まらない場合は体重差7kg以上を有効とする。それでも決まらない場合は、最終延長戦とする。

## ⑤【反則】

・拳・手刀・肘・頭突き・貫手による顔面・首への攻撃。但し顔面を牽制することは自由である。

- ・金的蹴り
- ・倒れた相手への攻撃。
- ・その他、審判がとくに反則とみなした時。
- ・相手を掴んだ場合。
- ・首から上へ手掛けをした場合。
- ・何度も場外へ逃げた時。但しこれも審判の判定に委ねる。
- ・主審の判定により、とくに悪質な試合態度とみなされた時。
- ・選手はいかなることがあっても、道衣を掴んではいけない。その判断は主審に委ねる。
- ・反則は悪質なものを除き1度目で「注意1」、2度目で「注意2」、3度目で「減点1」、4度目が「減点2」で失格となる。
- ・悪質な反則は1回で減点とする場合がある。(故意の顔面殴打、掴み等)

## ⑥【失格】

- ・試合中、審判の指示に従わない時。
- ・出場時間に遅れたり、出場しない時。
- ・見合ったままの状態で1分以上経過した時。
- ・粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされた時。
- ・減点を3回重ねた時。

## ⑦【棄権・欠場】

- ・正当な理由なくして試合を放棄してはならない。但し下記の場合は例外とする。
- ・大会主治医の診断を受けたその結果、試合続行不可能と見なされた時。
- ・試合直前または試合中、本人に関係する不慮の事故(家族に不幸が生じた場合等)が発生し、審判長、実行委員長、大会弁護士が協議の上、退場を許可した時。

## ⑧【試合時間】

種目		本戦	延長戦	体重判定		最終延長戦
幼児の部		40秒	40秒	軽い方が勝者		
小学男子・小学女子		1分	1分	軽い方が勝者		
中学男子・女子の部		1分30秒	1分	軽い方が勝者		
高校男子の部		1分30秒	1分	軽い方が勝者		
一般女子の部		本戦	延長戦	体重判定	再延長戦	
		2分	2分	3kg以上	2分	
一般男子の部	予選	本戦	延長戦	体重判定	再延長戦	どちらかに上がる
		2分	2分	5kg以上	2分	
	本戦	延長戦	再延長	体重判定		
		3分	2分	2分	7kg以上	

## ⑨【組手試合種目・選手防具着用義務】

(大会規定のサポーター、防具着用) \*選手は、マスクまたはフェイスシールドを着用。

種目		ヘッドガード	拳	膝	脛	胴	ファールカップ	アブドメントガード							
幼児の部 (軽量級-19kg・重量級+19kg)		○	○	任意	○	×	○	×							
小学男子の部	1年	○	○	任意	○	×	○	×							
	2年														
3年															
4年															
5年															
6年															
(軽量級)		-22	-23	-28	-30	-35	-37								
(重量級)		+22	+23	+28	+30	+35	+37								
小学女子の部		○	○	任意	○	カップシールド任意		任意							
中学男子1年の部	軽量級(-50kg)	○	○	○	○	×	○	×							
	重量級(+50kg)														
中学男子2・3年の部	軽量級(-52kg)														
	重量級(+52kg)														
中学女子1年の部	軽量級(-42kg)								○	○	○	○	×	○	○
	重量級(+42kg)														
中学女子2・3の部	軽量級(-50kg)														
	重量級(+50kg)														
高校の部	軽量級(-60kg)	○	○	○	○	×	○	×							
	中量級(-70kg)														
	重量級(+70kg)														
一般女子の部	軽量級(-55kg)	×	×	○	○	×	○	○							
	重量級(+55kg)														
一般男子の部	軽量級(-70kg)	×	×	任意	×	×	○	×							
	無差別(+70kg)														

※参加人数によってクラスが変更になる場合があります。

※大会規定のサポーターは、拳・膝・スネ・ファールカップ全て布製品とする。(グローブ・革・レザーのものは禁止)

※アブドメントガードは、女性用の下腹部ガードです。

※ヘッドガードは主催者側で準備します。

※ファールカップは道着の下に、カップシールドはTシャツの下に着けて下さい。(女子のTシャツは白色のみ着用)

【極真空手 第38回オープントーナメント鹿児島県空手道選手権大会  
の新型コロナウイルス感染症拡大を予防するための承諾書】

上記大会に際して、以下の事項について、ご確認ご協力をお願い申し上げます。

出場選手・保護者（同伴者）・スタッフについて、大会前2週間における以下に当てはまる方は、  
大会への参加・来場をお断りさせていただきます。

1. 平熱を超える発熱
2. せき・のどの痛みなどの風邪の症状
3. だるさ・息苦しさ
4. 臭覚・味覚の異常
5. 同居家族や身近な人に感染が疑われる人がいる
6. 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航又は当該該当者との濃厚接触者がある。

注 意 事 項

- ◎試合を行っていない間も会話をする際にはマスク着用してください。
- ◎こまめな手洗い・アルコール消毒を実施してください。
- ◎試合の観戦・ウォーミング等、試合以外の時も周囲の人と距離は、必ず開けてください。
- ◎大会中の大きな声での会話・マスクを外しての応援はお控えください。
- ◎ごみは、各自でお持ち帰りください。

万 一 感 染 が 発 生 し た 場 合 の 措 置

- ★ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症または感染が判明した場合は、各道場責任者に報告してください。
- ★ 大会施設利用者または職員から発症者または陽性者が発生した場合に、特定期間のご来場されたすべての方々に連絡を取る必要がある可能性があるため、主催者から連絡を取らせていただく場合があります。

※以上の事項に関して、承諾されましたら下記の□をチェックして、選手名・道場名・保護者（同伴者）の箇所に、直筆でサインをしてください。

※体温測定は、大会当日、入館前に係員が検温を実施します。

□上記について承諾いたしました。

令和3年 月 日

選 手 名	道 場 名	体 温
		. 度

同伴者を含む入場人数	人	保護者(同伴者) ( . 度)
		同伴者(同伴者) ( . 度)